

2024年5月22日  
CyrusOne, Inc.

## CyrusOne（サイラスワン）、 日本の新マネージング・ディレクターに三島孝史が就任

最先端のデジタル・インフラストラクチャ・ソリューションの提供を専門とする世界有数のデータセンター開発・運営会社であるCyrusOne（以下 サイラスワン）は本日、日本の新しいマネージング・ディレクターに三島孝史が就任したことを発表しました。

エンジニアリング、設計、建設業界で豊富な経験を持つ三島は、日本におけるサイラスワンのビジネスをリードし、成長を促進し、日本で最も先進的なお客さまに卓越したデータセンターを提供する責任を負います。三島は、同社のグローバル経営陣とともに日本の事業戦略を統括し、土地・電力戦略、設計、開発、運用、営業、マーケティングを展開します。

サイラスワンは2023年5月、関西電力株式会社（KEPCO）との協業を発表し、日本のデータセンター市場に参入しました。1951年設立で、大阪に本社を置く関西電力は、日本の大手電力会社であり、電気通信事業や不動産開発事業も展開しています。

サイラスワンは、最先端のデジタル・インフラ・ソリューションの提供を専門とする世界有数のデータセンター開発・運営企業として、KEPCOとの合併事業への参入を戦略的に決定しました。KEPCOとのジョイント・ベンチャーは現在、東京と大阪を中心に、日本における超大規模データセンターの開発と運営に取り組み、今後10年間で70億米ドル以上を投資し、900MWの事業規模を達成する計画です。

三島は、次のように述べています。「サイラスワンが世界的な拡大を続けている今、同社に入社できたことをうれしく思います。データセンター業界は、私たちのデジタルな生活において極めて重要な役割を担っています。日本のお客さまのニーズに応え、最終的には社会の人々が新しくエキサイティングな方法で関わり合い、学び、成長し、成功できるようにするために、チームをサポートし、その一翼を担うことを楽しみにしています」

サイラスワンの社長 兼 最高経営責任者（CEO）であるエリック・シュワルツは、次のように述べています。「実績のあるリーダーである三島がサイラスワンを選んできたことに感激しています。日本におけるKEPCOとサイラスワンのジョイント・ベンチャーは、データセンターと電力機能を結びつける特別なパートナーシップが可能となり、デジタル・インフラと電力インフラを同時に最適化するユニークな機会を提供します。この協力により、データセンター・インフラは、より広範な電力網と連携し、回復力、効率性、スマートな開発を促進することができます。私たちは、三島が日本およびアジア太平洋地域全体で事業を成長させ、お客さまのニーズをサポートする上で、大きな力となることを確信しています」

## **CyrusOne (サイラスワン) について**

サイラスワンは、最先端のデジタル・インフラストラクチャ・ソリューションを世界中に提供することに特化した、世界有数のデータセンター開発・運営会社です。本社を米国テキサス州ダラスに置き、米国と欧州で55以上のデータセンターを運営しています。ハイパースケールとフォーチュン1000企業向け専門の包括的なソリューションで、サイラスワンはお客様が独自のビジネスとサステナビリティの目標に沿って、AIを活用したアプリケーションとサービスのワークロードの複雑なニーズに対応することを可能にします。サイラスワンのデータセンターは、比類のない柔軟性を提供し、お客様のモダナイズ、簡素化、需要の変化への迅速な対応を可能にします。サイラスワンは、お客様の進化するデジタルニーズに対応する、オーダーメイドのビルド・トゥ・スーツ、コロケーション、相互接続ソリューションを提供しています。詳細は、[cyrusone.com](https://cyrusone.com) をご覧ください。

## **将来の見通しに関する記述**

本プレスリリースには、米国連邦証券法で定義される意味での将来の見通しに関する記述が含まれています。本プレスリリースに記載されている将来の見通しに関する記述には、将来の計画や期待、当社の将来の業績や運営の予測、当社および当社顧客の各事業、業界、地理的市場における当社の予想される成長および動向、ならびに日本市場で開発中の用地の開発、設計、完成、運営およびリースなど、将来の出来事や状況に関するその他の特徴付けに言及する記述が含まれますが、これらに限定されるものではありません。これらの記述は、本プレスリリースの日付現在における、当社および当社の顧客が事業を展開する業界および地域に関する現在の期待、見積もり、予測、ならびに当社経営陣の信念および仮定に基づいています。これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、既知および未知のリスクおよび不確実性を伴います。実際の結果は、本プレスリリースで明示的または黙示的に示されたものとは大きく異なる可能性があります。これらの記述は本プレスリリースの日付現在でなされたものであり、サイラスワンは、法律で義務付けられている場合を除き、新たな情報、将来の出来事、その他の結果にかかわらず、将来予想に関する記述を公に更新または修正する義務を一切負いません。